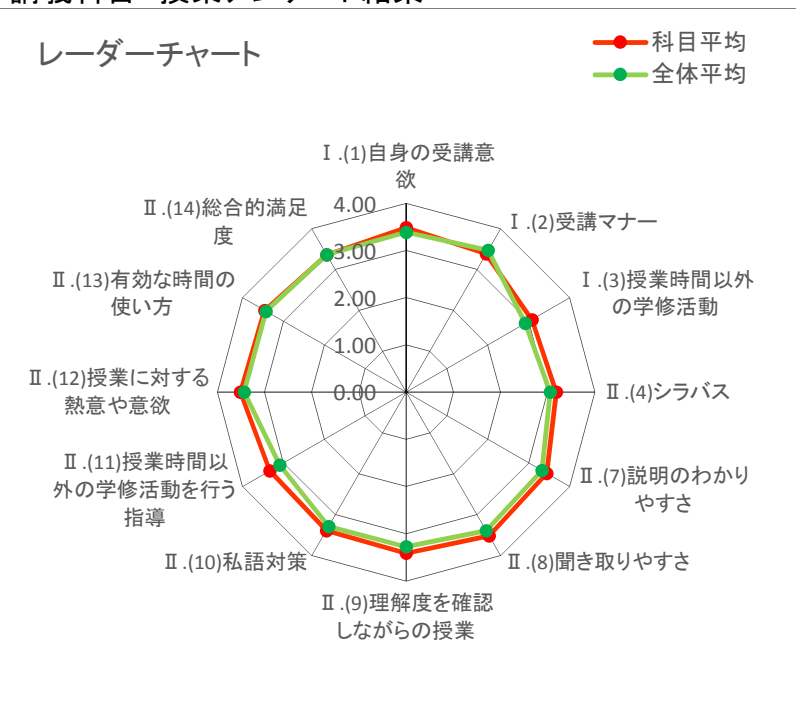
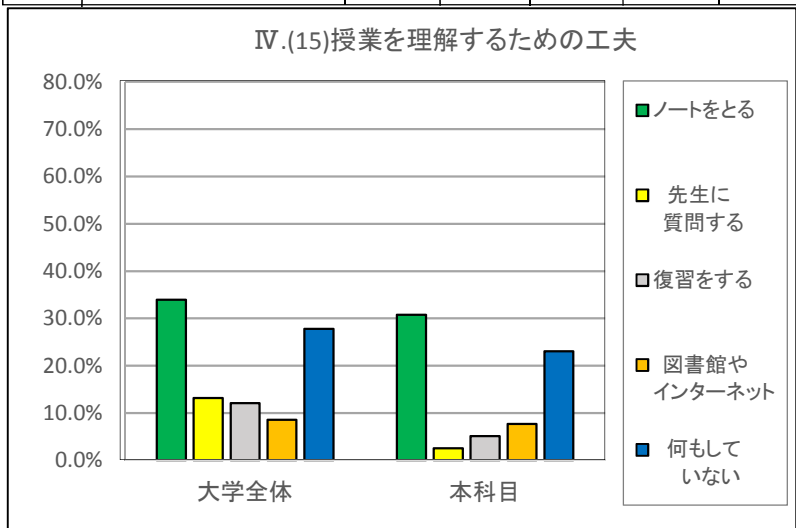


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	30.8%	2.6%	5.1%	7.7%	23.1%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.49	3.39
	I.(2)	3.38	3.47
	I.(3)	3.08	2.91
受講内容・方法	II.(4)	3.18	3.05
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.44	3.32
	II.(8)	3.51	3.39
	II.(9)	3.41	3.27
	II.(10)	3.38	3.28
	II.(11)	3.33	3.09
	II.(12)	3.51	3.43
	II.(13)	3.46	3.43
満足度	II.(14)	3.36	3.36

授業年度	2014年度 後期
時間割番号	43311
科目名	経営史 II
教員名	

①授業計画の達成度について

本授業は個別企業の経営活動を歴史的に講義するため、前もって各回のテーマは明記せず、授業中にその回のテーマを伝えている。授業の目標、概要、到達目標などはシラバスに明記し、授業で説明している。しかし、シラバスが授業履修上役立たなかったが約13%もある。今後は表現などに工夫し、より理解してもらえようようにしたい。授業の難易度が高いが約79%、低い約41%である。そのため、より平易で丁寧に説明するとともに発展的課題を出すなどの工夫も行いたい。

②授業の進め方について

特定の事項の説明に時間を取り過ぎたことが何度かあったので、時間配分に留意したい。授業の説明が分かりにくい約8%、聞き取りにくい約3%、理解度を確認していない約5%、私語がある約5%、私の熱意や意欲が感じられない約3%、授業時間を有効に使用していない約3%、授業に満足しない約3%、さらに授業への満足度についての無回答が約10%と、それぞれあることを十二分に留意したいと思う。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

授業で説明する時間の配分の検討や、授業内容の精査・吟味などは、これまで実行してきたと思っていたが、いまだ十分ではなかったと思う。今後は受講生に伝えたい事柄をより端的に説明するように心がけたい。また、授業の準備を十分に行うとともに、授業後の反省をしっかり行いたい。そして、より多くの受講生に、受講してよかったと言ってもらいたいと思っている。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.32	3.26
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.40	3.28
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.36	3.36
III.(14)		